

ファシリテーター、パネリストプロフィール

【ファシリテーター】小林洋子（こばやしよこ） N T Tコミュニケーションズ（株） 常勤監査役

1978年早大法学部卒業、電電公社入社。サントリー出向を経て1985年民営化時にはC Iを担当し現在のN T Tのロゴマーク作成。1999年分割に伴いN T Tコミュニケーションズへ。O C Nの責任者としてO C Nを会員数N o . 1に。2008年N T Tグループ初の女性取締役として法人事業本部チャンネル営業本部長就任。2008年日経W O M A N「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2009」の一人に選ばれる。2010年N T Tコムチエオ代表取締役社長。2014年6月より現職。経済同友会幹事、人口・労働問題委員会副委員長。

【パネリスト】

・高橋美穂（たかはしみほ）

全日本テコンドー協会理事 バルセロナ五輪女子代表（株）ネットラーニングホールディングス 広報部長

1974年東京都生まれ、日本大学文理学部体育学科卒。1992年、18歳でバルセロナオリンピックにテコンドー日本代表として出場。大学卒業と同時に現役を引退し、広告業界で営業職とマネジメントを経験。2007年株式会社ネットラーニングに入社し、大手企業の全社員研修を担当。ネットラーニングに入社後、2人の男児を出産し、管理職として育児と仕事の両立を経験。子育てが落ち着いた2015年にはテコンドーの活動を再開し、2017年6月全日本テコンドー協会の理事に就任。現在2020年東京オリンピック開催に向けてアスリートのサポートに取り組み中。とくに教育業界で培った経験から、人間力の高い選手を輩出すべく、アスリートの教育や、選手の意見を反映できる環境作りを中心に活動を行う。また、自身が経験したアスリート引退後のセカンドキャリア形成や女性のキャリア形成を元に、スポーツの場での女性活躍や女性特有の課題解決にも力を入れている。

・小川嘉代子（おがわかよこ）

総務省 HAPPY テレワーク優秀賞（個人）（株）電通国際情報サービス プロジェクトマネージャー

在職中に4男児を出産、自然の中で子育てしたいという思いから、自身の故郷でもある茨城県から都内まで遠距離通勤をしている。育児と仕事を両立する為に社内で初めて本格的にテレワークを活用。4回目の復帰時には同期入社の方にも協力をお願いし、当時は社内で前代未聞、夫婦でテレワークを実施することで離職の危機を乗り切った。なお、このエピソードで総務省「HAPPY テレワーク賞」受賞。また安心して働き、子育てをする為には、子育てへ理解のある地域環境の整備、地域の保護者同士の連携が大切だと実感し、2011年に「子育てネットワーク ままもり」を立ち上げた。特に子供が小学校に入ると目の届かないことが増えてくる。自分の子供を良くしようと思ったら、地域全体の子供達を良くしようという思いが必要だと感じ、週末は地域活動に尽力している。

・外池ジャナリ（とのいけじゃなり）

JPモルガン証券株式会社 インベスター・クライアント・マネジメント本部マネジングディレクター

1984年モルガン銀行（現JPモルガン・チェース）ニューヨーク本店入行。20年以上にわたりニューヨーク、ロンドンおよび東京にて為替や外国債券のトレーディングおよび営業を担当。現在は東京支店にて債券・為替チームのクライアント・マネジメントを統括。米国デューク大学卒（経済学専攻）。ニューヨーク勤務中に出産を経験、現在26歳になる息子が一人いる。社内では2000年初めに女性社員の活躍を推進するグループ（WIN ジャパン）を立ち上げ10年以上にわたり代表を務めた。